

平成30年度（29年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	市民政策局
	政策	支え合い、自分らしく暮らせる福祉社会の形成		課(室)名	ユニバーサルデザイン推
	施策	地域福祉の推進		電話番号	087-839-2141
	基本事業	ユニバーサルデザインの普及・啓発		事業実施主体	市
	事務事業	ユニバーサルデザイン推進事業		事業期間	平成28年度～平成35年度

【事業全体概要】

事業の概要	平成25年5月に策定した「高松市ユニバーサルデザイン基本指針」に基づき、誰もが安心して快適に生活することのできるユニバーサルデザイン社会の実現を目指すため、様々な主体が協働して取り組む。また、東京オリンピック・パラリンピックに向け、国が進める共生社会ホストタウンへの登録を契機として、その考え方や方法について明らかにし、本市が率先して実践、啓発を行うことで、市民や事業者等にもユニバーサルデザインの考え方を広め、市全体で更なるユニバーサルデザインのまちづくりを推進する。
-------	---

30年度概要	ユニバーサルデザインマップの構築 ユニバーサルデザイン啓発映像制作等 心のユニバーサルデザイン啓発事業 ユニバーサルデザインアイデアコンテストの実施 ユニバーサルデザイン展の開催
--------	---

重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	------	----------	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	高松市民
意図（どのような状態にしたいか）	ハード事業、ソフト事業の両面にユニバーサルデザインの考え方を取り入れるとともに、ユニバーサルデザインについての知識と理解を持つ人材の育成を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
小学生学習用パンフレット配布数	部		4,498	4,232	4,750	4,750

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
成果指標	施策全体の満足度（市民満足度調査）	%	目標値		28.1	28.4	28.7	28.7
			実績値		24.7	23.6		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市民満足度調査の結果では、施策全体の満足度は23.6%となっており、目標値に対し、83.1%の達成率となった。							(達成度) 83.1%
								29点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H27	H28	H29	H30	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（予算）
トータルコスト	[円]	4,356	3,426	4,338	21,183
（事業費）	[円]	517	286	544	17,389
（職員人件費）	[円]	3,839	3,140	3,794	3,794

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	拡充
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

ユニバーサルデザインの考え方を全ての施策に取り入れられるよう、ユニバーサルデザインに関する職員研修会のほか、ユニバーサルデザイン展などを実施し、普及啓発に努めた。
今後、観光や仕事等で本市を訪れる人も含め、全ての人にとって年齢や性別、障がいの有無、国籍の違い等にかかわらず、誰もが快適に生活できるように、市全体でユニバーサルデザインの考え方を広げていく必要がある。
また、ユニバーサルデザインに対応した施設等の情報を盛り込んだマップの作成など情報提供ができる仕組みが必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

共生社会ホストタウンにも登録され、ユニバーサルデザインのまちづくりを更に推進していく必要があり、今後、市民向け啓発講座の開催や、ユニバーサルデザインに対応した施設等の情報を盛り込んだマップの作成などの取組を推進していく。